

県 広 報

とやま

TOYAMA PREFECTURAL REPORT

特集/豊かさ指標を検証する





故郷を愛する気持ちを 見てください

『越中万葉夢幻譚』 主演 佐藤崇盛さん
宮脇千佳さん

夏の夜を彩る音と光の一大ページェントとして、毎年八月に上演される高岡野外音楽劇「越中万葉夢幻譚」。今年で六回目を迎えるこのイベントは、舞台の広さ、舞台設備、出演者の数など、演劇としては日本最大規模を誇っています。

主演の一人、大伴家持を演じるのは、高岡市出身の佐藤崇盛さん。「夢幻譚は今年で四回目の出演になります。芝居に興味を持ったのもこれに出たのがきっかけなんです。初めて出たときはそのスケールの大きさに本当に感動し、一度ぜひ家持役をやってみたくてです。」佐藤さんは現在、東京の大学に通うかたわらフリーの舞

台俳優としていろいろな劇団の活動に参加しているとのこと。「東京にいたとすぐ富山に帰って来たくありません。ただ、将来も地元で演劇活動を行っていきたい僕としては、演劇活動が活発化するような環境にないのが残念です。もっと演劇に関する情報は多くすれば演劇人口も増えてくるのではないのでしょうか。」夢幻譚では、故郷を愛する心を持って演じられればという佐藤さん。素晴らしい舞台に期待したいものです。

さて、もう一方の主演、遊行女婦土師を演じるのは、大島町在住の高校一年生、宮脇千佳さん。三十名近い応募者の中から、見事主役を射止めました。「演劇は中学のときからやっています。一度大きな舞台でやってみたいなと思いオーディションを受けました。私も演劇はずっと続けていきたいんですが、「本格的にやるのなら東京に出ないと」とよく言われます。私自身富山がとっても好きなので、やっぱり地元で活動したいですね。」夢幻譚には初出演になる宮脇さんですが、「とにかくお客さんが見ても自分でやっても楽しいなと思えるような舞台にしたいです。」と意気込みを語ってくれました。

見てもらえれば、すごく感動する。見に来て損はない、と言いつける二人。真夏の夜の古城の森で繰り広げられるスーパースペクタクルに酔いしれてみてはいかがでしょう。

日時 8月27日(土)・28日(日)
午後7時30分開演
(上演時間約90分)
場所 高岡古城公園本丸広場
問合せ (財)高岡文化振興事業団
TEL 0766・20・1450



海辺の快適ふれあいゾーン

小境海岸周辺 (氷見市)

レポーター:富山大学 直江富佐子さん



モニュメント兼案内板



出合いの広場



大境ビジターセンター内



白山社がまつられている、大境洞窟内

夏といえばやっぱり海、ということですが、私が訪れたのは、能登半島国定公園内に位置する氷見市の小境海岸です。

現在は、海岸線が整備され、海辺は砂浜となり、それを取り囲むように堤防が設置されるなど、安全で快適な海水浴場になっています。

私が訪れた日は、まさに夏真っ盛りといった感じで、ビーチは海水浴やバーベキューを楽しむ家族づれやカップルで賑わっていました。海岸から少し入ったところには、「出合いの広場」と名付けられた円形広場や植栽で縁取られた遊歩道なども整備されていて、ちょっとした憩いの場になっています。よく晴れた日には、この場所から海上に浮かぶ立山連峰の雄大な景観を楽しむことができます。

小境海岸から歩いて数分の所にあるのが大境洞窟。日本で初めて発見された洞窟遺跡として国の文化財に指定されています。奥行き三十五メートルの洞窟内に入ると、外の暑さとは裏腹にひんやりとした空気が漂っていて、奥には清水が湧き出ていました。この遺跡には、縄文時代から近世までの遺跡が六層にわたって埋もれていたそうです。

また、遺跡のすぐそばには、漁業と自然をテーマにした資料館、大境ビジターセンターがあります。ここには、定置網の模型や古い漁具、生活用具などが展示され、海とともに生きた人間の知恵に触れることができます。

このように、近代的に整備された海岸と貴重な遺跡や資料館、そして何よりも美しい景観が楽しめる小境海岸周辺。みなさんも訪れてみてはいかがでしょうか。

CONTENTS

8

8月号もくじ

とやま遊学感/小境海岸周辺 (氷見市)	表紙
ひとアズとやま/佐藤崇盛さん 宮脇千佳さん (越中万葉夢幻譚 主演)	1
クロスアップ・県政の動き	2
① 県陸上競技場でJリーグナイトゲーム	2
② 「ポストトリエンナーレ」トヤマ 1994展	2
③ 富山1ラジオ定期便就航	2
特集/豊かさ指標を検証する	4
PINUPPTOYAMA	8
写真/松田勉 (富山県写真家協会会員)	8
詩/青塚与市 (富山現代詩人会会長)	8
ふるさとみである記 (大沢野町)	10
① 橋本秀延・順子夫妻 (陶器づくり)	10
② 姉倉グループ (らっきょうづくり)	10
③ 蔵本規由さん (切手コレクション)	10
エッセイ/吉崎四郎 (県文化行政推進顧問)	12
まなびピア94の概要⑧	13
県からのお知らせ	14
暮らしのアトバイス	16
とやまの祭事記/たてもん祭 (魚津市)	表3

スポーツ アップ アップ

6/15

きらめくカクテル光線、こだまする大声援

富山県陸上競技場でナイターゲーム初開催



平成五年十月にオープンした富山県陸上競技場にナイター施設が設置されました。

照明部はフィールド面から約三〇メートルの高さにあり、その横幅は約三三メートル。競技場を囲む形で四基設置されています。照度は様々なイベントに対応できるよう、最少二五〇ルクスから最大一五〇〇ルクスまで六段階に調節することが出来ます。



▲熱気に包まれる県陸上競技場

と見事な調和を見せ、スポーツイベント会場にふさわしい躍動感を演出しています。さて、記念すべき初のナイター利用となったのが、六月十五日に開催されたJリーグ公式戦(横浜ASフリューゲルス対清水エスパルス)。富山で初のJリーグ公式戦の開催であり、スタンドを埋め尽くした約三万人の観衆は、カクテル光線に映えるフィールド内で繰り広げられる熱戦に盛んな声援を送っていました。



7/2
~9/4

世界最先端の ポスターデザインを富山で

第四回ポスタートリエンナーレトヤマ 1994 開催

世界有数のポスター展「第四回ポスタートリエンナーレトヤマ1994」が七月二日から富山県立近代美術館で開催されています。三年に一度開催されるこの展覧会は、フィンランド、メキシコと並んで世界四大ポスター展の一つとして数えられているもので、



7/15

環日本海時代の到来

富山ーウラジオストク便就航

環日本海交流の中核拠点都市としての発展を目指す富山県にとって大きな意味を持つ、富山ーウラジオストク便が、七月十五日に就航しました。

澄みきった青空のもと、空港エプロンで行われた歓迎式・歓送式には、富山県とロシアの関係者約七十人が参加。歓迎式では、ウラジオストクで開催されていた環日本海インターハイから帰国した県選手団をはじめとする乗客に、記念品が贈呈されました。

また、出発便を送り出す歓送式では、ロシアを代表してエアフロット航空副社長セリヒョールストフ氏が「地域レベルの交流は相互理解に大いに役立つ。真のパートナーシップをはぐくむことになる」とあいさつ。これを受けて中沖知事は「就航はロシア沿海地方との交流に大きく貢献する。真の隣人として相互理解を深めたい」と述べました。



世界各国の文化、政治、経済などの様相がポスターを通して一堂に見ることが出来るポスタートリエンナーレトヤマ。今後も、国内外のデザインの振興、さらには国際交流に役立つものとして期待されています。(なお、この展覧会は九月四日まで開催)

入場料 一般 九五〇円
高・大学生 七〇〇円
小・中学生 四〇〇円

今年で四回目を迎えます。今回の公募では、世界三九か国から一八七八

県政の動き

H6. 6月11日~7月15日

- 6月15日 県陸上競技場でナイトゲーム初開催
- 6月16日 6月定例県議会(提案理由説明)
- 6月24日 第9回花しょうぶ祭り(〜7月3日)
- 6月25日 太閤山ランドあじさい祭り(〜7月3日)
- 6月26日 生涯学習フェスティバル100日前イベント
富山県清掃美化大会
- 6月30日 有峰青少年の家開所式兼30周年記念式典
- 7月1日 林道「小口川線」開通式
- 7月2日 ポスタートリエンナーレトヤマ(〜9月4日) 1994 開催
- 7月5日 県企業局新庁舎で業務開始
- 7月10日 環日本海インターハイ親善交流大会(〜15日) (ウラジオストク)
- 7月15日 富山ーウラジオストク便就航

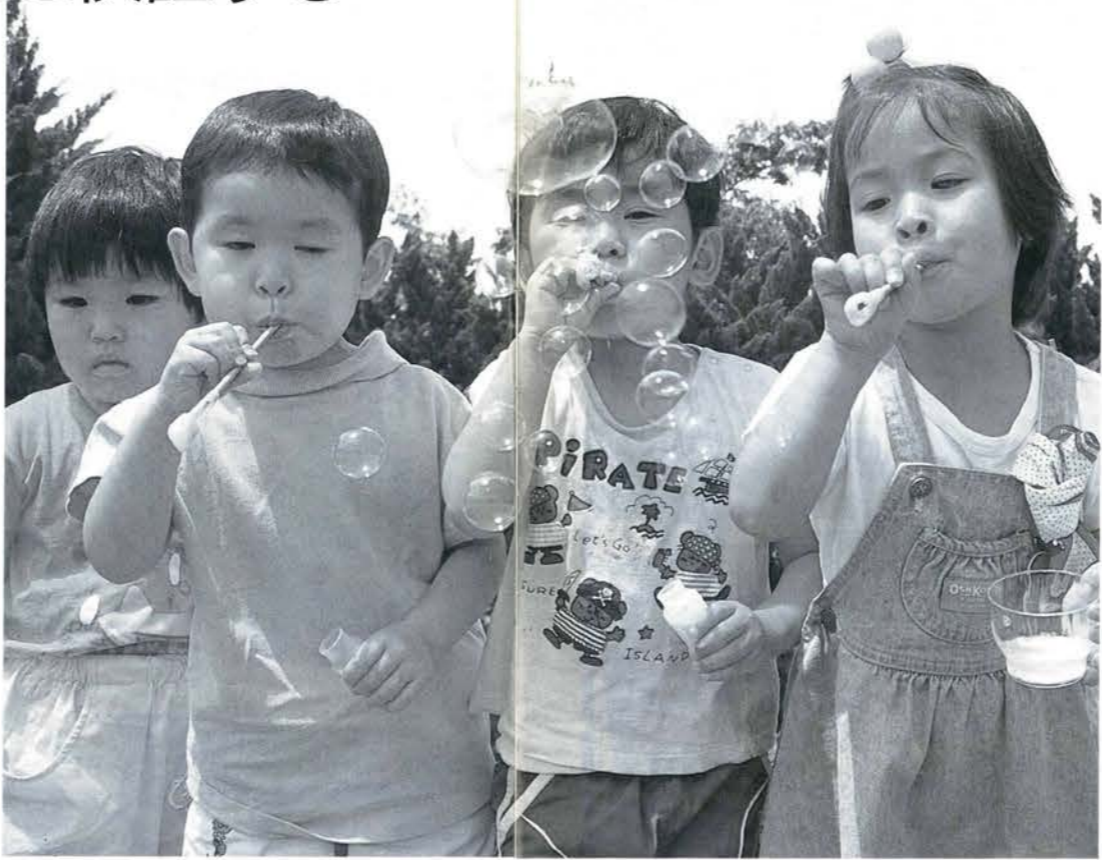
住むなら富山県！

新国民生活指標に見る富山県の「豊かさ」

今や日本は、世界有数の経済大国。「経済的豊かさ」は、トップレベルにあると言えるでしょう。物質的に満たされた人々の関心は、「生活の豊かさ」「心の豊かさ」に移行しつつあります。

そんな中、今年も経済企画庁から「新国民生活指標（PLI）」が発表されました。これは、生活の活動領域を「住む」、「遊ぶ」、「学ぶ」、「働く」、「癒す」、「育てる」、「交わる」、「費やす」の八つの分野に分け、あくまで生活者の立場で豊かさというものを測定した指標で、別名「豊かさ指標」とも呼ばれています。

この指標をもとに、富山県の生活の豊かさについて考察してみましょう。



『特集』豊かさ指標を検証する

恵まれた自然を有する本県は、自然公園面積比が四二・八パーセントで全国一。また、人口当たりの劇場・音楽会場数も一位。余暇を利用するためのこれらの公園や施設の充実、この分野で本県を東京について全国二位に押し上げています。

しかし、県民特に若者の立場からすれば、この結果に首をかしげる人も多いでしょう。理由としては、若者の楽しめる場が街なかに少ないことなどがあげられます。充実した施設をいかに余暇活動に活かしていくかが今後の課題であるとともに、教養・娯楽費への支出割合が四十位であることが示しているように、「遊び」に対する意識を県民自身を変えていくことも大切でしょう。



遊ぶ
(全国2位)



学ぶ
(全国2位)

生涯学習に取り組む人が多い本県では、そのための施設が充実しています。例えば人口当たりの図書館数が全国一位、博物館数は二位となっています。人口に占める成人一般学級受講者数の割合は全国三位で、県民の学習意欲の高さをうかがえます。これらが評価され、この分野は石川県に次いで二位となりました。

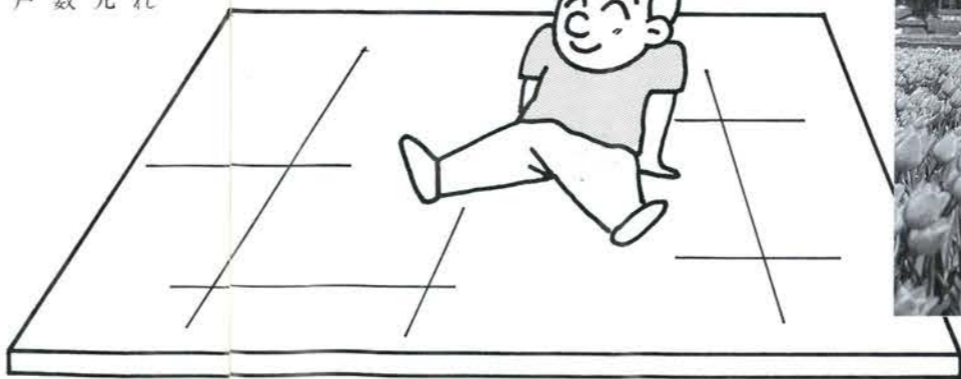
ただ、大学・短大などへの進学率が高いにもかかわらず、県内の大学・短大などの定員数が少ないため、県外に流出する若者が多いという問題を抱えているのも事実です。



住む

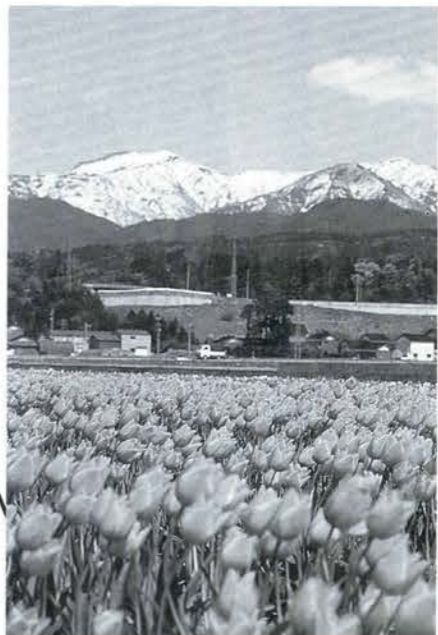
(全国1位)

約 13 畳



富山県民の「家」に対するこだわりがあらわれているのが「住む」分野です。持家率は八四・九パーセントでもちろん全国一。一人当たりの畳数も一二・九五畳でこれも一位。また、住宅十万户当たりの建物火災発生件数の少なさは二位になっています。

その他、犯罪件数の少なさ、家賃の安さなども手伝ってこの分野では全国一の評価を得ました。まさに、「住む」ことに関しては申し分ない県だといえるでしょう。



費やす

(全国35位)



本県が、唯一全国平均を下回っているのがこの項目です。人口当たり小売店舗数は全国二位、コンビニエンスストア数も十五位と、買い物には便利な上に、一人当たりの家計所得も高水準にあるのになぜでしょうか。ひとこと言えば、それは県民性に原因があるといえるでしょう。つまり、家、土地、家具などには支出しても、レジャーや娯楽などへの支出にあまり積極的ではない傾向があるためといえます。今後は、精神的な豊かさを重視し、サービスに対する支出を積極的に進めていきたいと思います。



育てる

(全国14位)



地域の将来を考えた場合、子供の養育が重要になってきます。本県では教育熱心な県民性を反映してか、高校進学率が全国一位。人口当たりの児童福祉施設数は八位となっています。また、児童・生徒の体格は全国でもトップレベル。運動能力も、ほとんどの種目で全国平均を上回っています。現在も共働きが多い本県ですが、今後ますます女性の社会進出が増加することが予想されます。安心して子供を産み育てることができるよう環境を整備することが重要な課題でしょう。

働く

(全国5位)



この分野は、安定した生活を営むための就業機会の確保、安心して働ける労働環境にポイントが置かれています。本県の失業率の低さと有効求人倍率の高さはともに五位で、就職機会には恵まれているといえます。また、通勤時間が比較的短いことや、労働災害が少ないことは、労働環境の良さを物語っています。さらに、家庭婦人家事労働時間の短さが四位であることは、仕事を待つ富山の女性像を浮き上がらせます。一方、高校生の県内就職率が四位であるにもかかわらず、都会の大学に進学した若者がそのまま都会で就職するケースが多いことが問題となっています。

「住みよい富山」から「住みたい富山」へ

新国民生活指標(PLI)の八つの分野を平均した総合評価では、富山県は全国トップクラスの「住みよい」県ということになります。ただし「豊かさ」を考える場合、何を重視するかは個人によって異なります。これらの平均値だけで、一概に暮らしやすいかを判断するのは、難があるといえるでしょう。また、全国二位の「遊ぶ」のように、若者にとってはあまり実感できない評価を得たと思われる分野もあります。しかし本県は、この指標のみならず民間の研究機関などが発表している多くの指標においても、最も「住みよい」県のひとつとして評価されていることも事実です。つまり富山県には、県民が「幸せに暮らす」ための要件が、既に整っているといえるのではないのでしょうか。今後は県民のだれもが富山県の「豊かさ」を実感でき、また将来は県外の人も富山に「住みたい」と感じるような郷土づくりを進めていくことが大切です。

交わる

(全国22位)



本県では、地域での社会活動は活発に行われているといえます。それは、老人クラブ加入率が全国一位、人口当たりの公民館数が九位であるほか、婦人会や青年団、児童クラブの組織率も高いことにあらわれています。一方、広域的な交流は全国レベルに達していません。例えば、一日交流可能人口は、三十五位と下位にいることに現れています。総合的に見た場合、この分野では全国平均レベルにあります。

※注 一日交流可能人口：交通機関を使って三時間以内で行ける地域の人口を全国人口で除したものの、日帰りできる範囲の大きさを表す指標。

癒す

(全国13位)



医療機関や福祉施設の充実ぶりなどを表すこの分野でも、本県は上位に位置しています。人口当たりの救急告示病院数は全国五位、デイサービスセンター施設数は九位となっているほか、人口当たりの医師や看護婦などの医療従事者数も全国平均より多くなっています。また、指標の項目以外ですが人口当たりの薬剤師数が二位であることは、薬業の盛んな県らしいところでもあります。しかし、成人病死亡率や有病率(人口に占める入院患者の割合)が高いなどの問題があります。これは、全国より早いペースで高齢化が進んでいることが、ひとつの理由として考えられるでしょう。

紺青の天空をくぎる

緑のはい松と

大きな岩稜のあわいに

背をそらし

残雪の谿谷を見下ろす

雷鳥よ

はがね色の清流は見えないが

谿を走る風の音に

耳を澄ませ

風塵と騒音のない山巔

光あふれる神々の宮居を愛す

この寡黙な鳥たちに 幸あれ！



大沢野町

ふ・る・さ・と
み・て・あ・る・記

土の文化発信を めざして

橋本秀延・順子ご夫妻

「土との関わりを持った生活がしたかったんです。」と話す橋本さん夫妻は、東京から大沢野へ移して、五年前に現在の大沢野町土地区に転居してきた。

橋本さん夫妻にとって、土はまさに生活そのものだといえる。本業である農業はもちろん、昨年からは始めたという陶芸もかなりである。制作した器や皿を焼くための窯は、橋本さんをはじめとする仲間が集まって自分たちで作った穴窯だ。

「中にはプロの陶芸家もいますけど、大半は私も含めて素人なんです。だから作品の善し悪しよりも、窯いれして焼きあげるまでの約三日間みんなで集まり、火加減を調整しながらワイワイ話をするのが楽しいんですよ。そしてその会話から、いろんな人たちの発想に触れることで、自らの視野が広がっていく実感もあります。」と語る橋本さん。

今後も、土を通して活動をしていきたいという



▲穴窯、その名も「土遊窯」。



▲数々の力作



▲橋本秀延・順子ご夫妻

かあちゃん味の

姉倉グループ



▶かあちゃんの味
姉倉グループのらっきょう漬



▲ラッキョウの袋づめ作業

大沢野町の概要

・人口 21,559人 ・面積 74.66km² (平成6年6月1日現在)

猿倉山頂には、風力発電設備を備えた「風の城」があり、そこからは、富山平野、神通峡が一望できる。
また周辺には、スキー場、温泉、キャンプ場、バーベキュー施設等が整備されており、ここを起点とする「ふるさと歩道」は、ハイキングコースとして親しまれている。



切手は情報を圧縮した印刷物

蔵本規由さん



▲蔵本規由さん

「もともと、私はコインを集めるのが趣味だったんですよ。でも、父が亡くなった時に大沢野郵便会のみならず、後を継いでみてはと言われたのが切手を集めるきっかけになったんです。」と語る蔵本さんは、新聞などに紹介されたこともある有名な切手のコレクター。

親子二代九十数年で収集した切手は十数万枚、ハガキは発行されたものをほとんど所有しているとか。圧巻なのは、明治時代の使用済み切手約二千六百枚用いて作られた屏風である。切手の色の違いをうまく利用し「明治百年」の文字が浮かび上がるこの屏風には、見る者を圧倒するすごさがある。蔵本さん自身にとってもお父さんから受け継いだ大切な宝なのだそう。

そんな蔵本さんだが、現在は切手などの収集のほかに取り組んでいることがある。「戦時中、中国に赴いていた旧大沢野町の人々に、私の父は手紙を送っていたんです。家にはその人々からの返事がたくさん残っているんですが、それらを今整理しているところなんですよ。」本日は遺族の方々に返したかったのだが、所在が分からないなどの理由で、現在まで手元に大切に保管している。「歴史的にも貴重なこれらの郵便物を、機会があればみなさんに見てもらって、当時の大陸の状況を感じてもらえればと思っています。」という蔵本さん。これからは、「郵便」をテーマにした収集・研究を続けていくことだろう。



▲「明治百年」と描かれた屏風



▲姉倉グループのみなさん

「みんなでおしゃべりしながら、仕事をするのが楽しくて。」と語るのは、らっきょう漬を作っている「姉倉グループ」の悟道さん。

このグループは、もともと農村婦人会で仲のよかった五人が、五年前農業改良普及所の指導員に勧められて、らっきょうを加工・販売したことがきっかけでできたそう。最初は味付けに苦労しました。家で漬けたもののみなさんに食べてもらうとなるとねえ。」これはと思う味を追い求め、各家庭の味や市販品を食べ比べたり、消費者の意見も聞き改良を加えながら現在の味にたどりついたそう。

今では、地元の小・中学校や老人ホームに定期的に出荷。大沢野町の名所「風の城」でも販売している。カリッととした歯ごたえと無添加食品ということで評判は上々。そのため、今年多めに漬けたらっきょうが足りなくなる恐れもあるくらいとか。

「いままで通りみんなで楽しくやればいいです。」と、笑顔で口をそろえる姉倉グループのみなさん。これからは、かあちゃんの味を漬けてほしいものだ。



第6回全国生涯学習フェスティバル

開催期間=平成6年10月6日(木)から10日(月)の5日間
開催地=富山市・高岡市・黒部市・砺波市・小杉町
協賛事業:平成6年9月1日(木)から11月30日(水)まで県内全域で実施



七月十八日(月) 第三回実行委員会が高志会館で開かれました。事務局から、参加事業数が過去最多の二百八十三となり、生涯学習見本市に百五十の出展、マナビイ広場(生涯学習体験広場)に六十八団体の参加が予定され、郷土色、国際色豊かな祭典となることが報告されました。

また、実行委員会主催の事業についても話し合われました。十月五日(水) 県民会館での前夜祭は、立川志の輔、剣幸、加納みゆき、伊藤敏博ら富山県出身の芸能人が翌日からのフェスティバルを盛り上げます。六日の開会式では、各開催地の市民グループの出演により、開催地コンセプトや未来へのビジョンをリレー形式で紹介することが決まりました。

開会式等の模様は、高度情報通信ネットワークを通じてCATV(有線放送テレビ)で生中継するなどフェスティバルで初めての試みも予定されており、いよいよ全映像が固まってききました。

第3回実行委員会開催! —283事業の全容固まる—



マナビイグッズ続々と登場

人気のマスコット、マナビイ君のぬいぐるみをはじめ、越中の売葉でなじみ深い「紙ふうせん」、夏の風物詩「うちわ」などフェスティバルを彩る仲間が次々と増えています。



イベントカレンダー完成

フェスティバル全事業のスケジュールを紹介するイベントカレンダーがこのほど完成しました。二百八十三の事業を開催地ごとにフォーラム・講演・発表、体験など項目別に分類。また、参加者の興味に基づき「十の学習テーマ」にそって事業を選べるようにも工夫しました。蛇腹で持ち運びが便利。なイン・ポケットサイズです。

富山市	六十日前PRイベント とやま祭りパレード
高岡市	たなばた祭り(八月五日(金)) 万葉夢幻譚(八月二十七日(土)二十八日(日))
黒部市	黒部名水まつり (七月二十九日(土)三十日(日))
砺波市	となみ衛星通信テレビ(株)で 砺波市の主催事業PR(九月六日(火))
小杉町	小杉創作みこしまつり (七月三十一日(日))

PRのためのキャンペーンイベントが各開催地で繰り広げられています。本番直前まで楽しい催しをいろいろ予定していますので、各会場でフェスティバルの風を感じてください。



まなびピアの新しい目印です

スタッフジャンパーが出来上がりました。色は鮮やかなブルーで、背中には「まなびピアとやま'94」の文字とマスコットのマナビイ君がくっきりと黄色で入っています。このジャンパーは、会場スタッフをはじめ、ボランティア「まなびピアハーティー」の方も着用し、会場にお越しの皆様を「もてなしの心」でお迎えます。

エッセイ

「オマ、オマ、オマリー」
星条旗を振りかざす外野席の応援団から太鼓とトランペットが鳴りひびき、これに合わせ声援が上がると、やがて球場いっぱい広がっていく。赤一色の一塁側を除いてはすべて黄と黒が基調のタイガース・ファンで、とても広島カープの持ちゲームとは思えない。

見渡すかぎり広々とした駐車場のほろかなな立山連峰を一望できるアルペン・スタジアムはじつに素晴らしい。あちこちに長岡ナンバーや飛騨ナンバーが目立つが、観衆のほぼ半分がおしゃれな姿の女性なのはいかに富山らしい。

あいにくの梅雨空で山はほんやりかすんでいても、まばゆいばかりのカクテル光線が照り映え、三万人の熱気でむせるスタンドでは冷たい地ビールがよく売れる。

遠い昔の学生時代に対巨人戦となるときまつて京都から通った甲子園球場のことを、ふと思いつく。「カッター、イッセンカ」と売り歩く声に堪えられなくなって、カチワリを買ったものだ。

さて、阪神は久慈の外野フライで一点を先行したものの、広島は伏兵仁平のバカ当たりで8-2と破れ、最下位に沈んだ。タイガースファンには「あと一人」が言えず、六甲おろしも歌えず、悔しい試合ではあったが、七回表に飛ばした長い風船とうさを晴らすようなオマリーの特大家庭ランをみやげに、妻と二人マイカーで家路に着いた。

思えば二十九歳の春、高校教師だった私は先輩からある女性を紹介され、総曲輪の喫茶店チェリオで話しているうちにプロ野球の話となり、念のためどの球団が好きか聞いたら、阪神とのこと。どこがそんなにいいか尋ねると村山のザトベック投法と答えた。その人が今、運転席の隣にいる。

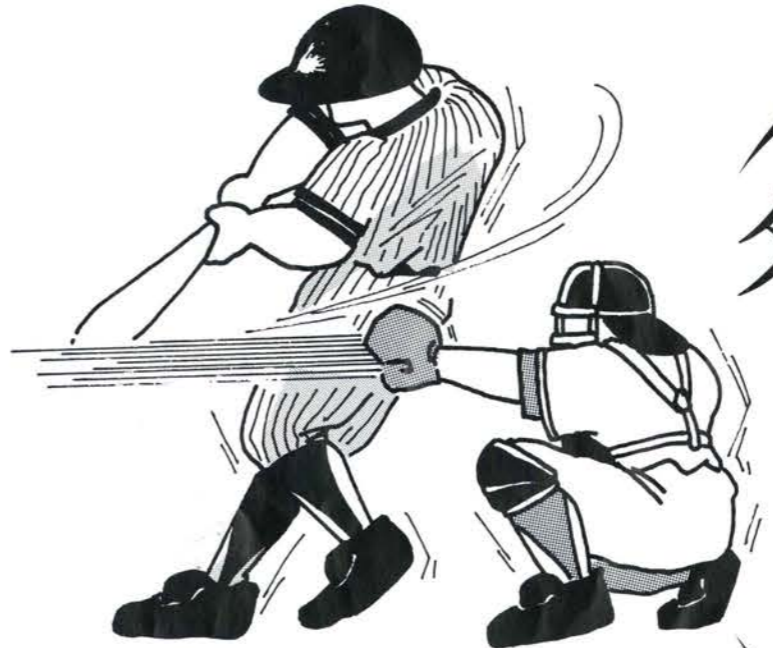
阪神ファンに悪い人はいない。私が生涯学習の仕事にたずさわるようになって、好んで招いた講師にも阪神ファンが多い。すでに亡き恩師桑原武夫をはじめ手塚治、神風正一。とりわけ私の敬愛する高坂正堯、藤本義一のご両人は再三お呼びし、ミスター・タイガース村山実との長時間のインタビューは拙著に載せてもらった。

ほかにも北杜夫、笹沢左保、武満徹、田中小実昌らの作家から沢田研二、桂三枝、月亭八方、山城新伍らタレントまで、挙げればキリがない。みな明るくユーモラスで感度は抜群。ややアマノジャクで日本の良心のような存在ではないか。アルペン・スタジアムの猛虎ファンもきつと共感してくれるだろう。

それにしても、一強五弱のセ・リーグで何がこんなにも人の心を魅きつけるのか。

「留められれば留められるほど燃え立つのが恋です。タイガース・ファンはタイガースを恋してくれているんや」

ザトベック流の力強い言葉が真夏の夜のアルプスにこだまして、今も私の耳から離れない。



タイガースへの恋

吉崎四郎
(県文化行政推進顧問)

立山砂防工事事務所 管内見学会

建設省立山砂防工事事務所と富山県は、常願寺川上流の砂防工事現場や流域の状況を皆さんに見ていただき、砂防事業への理解を深めていただけるよう、見学会を実施します。

- 対象 小学校5年生以上65歳までの県内在住者で、現場内1時間の徒歩と乗物(トロッコ、バス)に自信のある方
- 定員 一回当たり40名(申し込み多数の場合は抽選により決定します。)
- 実施日 第5回 8月31日(水) 予備日 9月2日(金) 第6回 9月7日(水) 予備日 9月9日(金)
- 申込み 各市町村の窓口に留意してある指定の往復ハガキで、8月16日必着で申し込んでください。
- 問合せ (社)北陸建設弘済会 富山市中市3-1-1 ☎0764・23・8561

草木染め講習会受講者募集

富山県中央植物園では、草木染め講習会を開催いたします。草や木を利用して衣類を染めると、化学染料を使うより暖かみと味わいのある色に染まるといわれています。みなさんも草木染めに挑戦してみましょ。日時 9月4日(日) 午前10時～午後4時 場所 富山県中央植物園管理研修棟実習室 講師 寺村祐子先生(女子美術大学教授) 受講料 無料(但し材料費が1000円必要です。)

狩猟免許試験の実施について

次のとおり狩猟免許試験を実施します。受験資格 20才以上の方 試験日程 (第1回試験) 日 時 平成6年8月3日(水) 午前10時～午後4時 (第2回試験) 日 時 平成6年8月31日(水) 午前10時～午後4時 場所 富山県民会館 401号室 申込み 県庁自然保護課 富山市新総曲輪1-7 締切 第1回は、平成6年7月26日(火)、第2回は、平成6年8月24日(水) 共に必着のこと 問合せ 県庁自然保護課 ☎0764・44・3397 各農地林務事務所・富山県猟友会

学ばあなたへ最新情報 「とやま学遊ネット」

「とやま学遊ネット」は生涯学習に役立つさまざまな情報をみなさまにサービスする、全国最先端のコンピュータシステムです。サービスできる情報は、県立図書館や市町村図書館で所蔵する図書、各種の講座、放送大学の講義、ボランティア団体、文化・スポーツ施設、イベント情報など盛りだくさんです。現在「とやま学遊ネット」の端末機は、県関係機関・

定員 20名 申込み 往復はがきに住所・氏名・電話番号を明記し、左記までお送り下さい。 富山県中央植物園 〒939-27 婦負郡婦中町上書田42 問合せ ☎0764・66・4187

立山史跡探訪会参加者募集

立山博物館では、立山史跡探訪会を開催します。この探訪会では、立山室堂平周辺の遺跡の性格や石仏の見方を学び、立山信仰の歴史を探ります。

- 【日時】平成6年8月28日(日) 午前10時
【集合場所】立山室堂平 室堂山荘前(当日現地へ集合)
【参加費】無料
【問合せ】立山博物館 〒930-14 中新川郡立山町芦崎寺93-1 ☎0764・81・1216(代)

水を大切に!

8月1日から7日までは、「水の週間」です。水は、雨として地上に降り、川から海へ流れ、また雲に姿を変え、雨になるという大きなサイクルで自然界を循環しています。今日私達が使っている水は、いわば「自然界から借りている水」ですから、できるだけことごとおりにして、自然界に返すようにしなければなりません。豊かできれいな水を次の世代に引き継ぐために、一人ひとりが水を大切に使いましょ。

行政書士試験の実施について

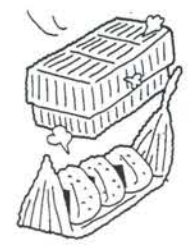
市町村図書館・高等教育機関など県内60の施設や機関に設置されています。簡単な操作で、詳しい文字情報ときれいなカラー画像を見ることができ「とやま学遊ネット」。あなたも、お気軽にお近くの端末で情報を手してみませんか。 問合せ 富山県生涯学習カレッジ ☎0764・41・6135

富山県新川文化ホール 利用申込について

11月1日に開館する富山県新川文化ホールの利用申込を受けつけます。施設は、1、186席を有する大ホール、297席の小ホール、1,000㎡の展示室、練習室、会議室などです。問合せ・申込み (財)富山県文化振興財団新川文化ホール開館準備室 ☎0764・32・3111

「食中毒を防ごう」

夏場は、食中毒の発生しやすい季節です。食中毒予防のため、次の3原則を守り、暑い夏を乗り切りましょ。 1、清潔(食品に細菌をつけない) まな板、包丁などをよく洗い、台所を整理整頓して清潔に心がけましょ。もちろん手洗いも忘れず!! 2、迅速(細菌の増える時間を与えない) 調理が終わったら、長い放置はしないで早く食べましょ。生ものは特に気をつけましょ。 3、加熱・冷却(細菌を殺すか、増えないようにする) 細菌は熱に弱いので十分に加熱ましょ。また、食品の保存は、できるだけ摂氏5度以下で行いましょ。 高校総体等へでかける際のお弁当については、この3原則をしっかりと守りましょ。



少年の健全な育成のために

夏休みは、身も心も開放的になって、生活も乱れがちになります。例年、この時期に遊び癖がついて、非行に走ったり、性犯罪等の被害者となったりするケースが見られます。こうしたことから、県・関係機関・団体が連携して少年の健全な育成のための環境づくりを積極的に展開しています。少年の目線に立った、環境浄化運動の輪を広げていしましょ。

能力開発セミナー開催のお知らせ

技術専門学院、富山・黒部職業能力開発センターでは、働く皆さんのための各種能力開発セミナー(技能講習会)を実施しております。

〈平成6年度8・9月分能力開発セミナー〉

技術専門学院		
訓練コース	実施時期	
パソコンロータス・2・3マクロ編	8/2(火)・3(水)・4(木)・5(金)[夜]	
パソコン大番頭	9/6(火)・7(水)・8(木)・9(金)[夜]	
有接点シーケンスI	9/26(月)・27(火)・28(水)・29(木)[夜]	

富山職業能力開発センター		
訓練コース	実施時期	
内装(壁・床) 学科	8/2(火)・3(水)	[昼]
内装(壁・床) 実技	8/4(木)・5(金)	[昼]
造園 実技	8/18(水)・19(金)	[昼]
建築塗装 学科	8/23(火)・24(水)・25(木)・26(金)	[夜]
造園 学科	9/3(土)・4(日)	[昼]
社会保険事務 [I]	9/6(火)・7(水)・8(木)・9(金)	[夜]

黒部職業能力開発センター		
訓練コース	実施時期	
有接点シーケンス 基礎	9/7(水)・8(木)	[昼]

みなさんの相談窓口

- 県政について 県民相談室 富山市新総曲輪1-7(県庁内) ☎(0764)31-4111(代) 31-3131(県民相談電話)
- 高岡地方県民相談室 高岡市赤祖父211(総合庁舎内) ☎(0766)21-9411(代)
- 魚津地方県民相談室 魚津市新宿10-7(総合庁舎内) ☎(0765)24-5311(代)
- 砺波地方県民相談室 砺波市幸町1-7(総合庁舎内) ☎(0763)33-5151(代)
- 物価ダイヤル 物価に関する苦情や相談があればお気軽にお電話ください。☎(0120)16-7400(県庁県民生活課内)
- 消費生活については 消費生活センター 富山市安住町7-18 安住町第一生命ビル内 (一般相談は) ☎(0764)32-9233 (金融相談は) ☎(0764)32-3252 消費生活センター高岡支所 高岡市本丸町7-1 本丸会館内 ☎(0766)25-2777
- 交通事故については 富山県交通事故相談所東別館1階 ☎(0764)31-4111 内4400
- 相談110番 相談 家庭問題・悪質商法・覚せい剤など、どんな相談にも応じます。☎(0764)42-0110
- シルバー110番 高齢者や家族の心配ごと、悩みごとに富山県高齢者総合相談センター 富山市舟橋南町5-14 社会福祉会館内 ☎(0764)41-4110

県からのホットニュース

- テレビ広報 ■チューリップテレビ 毎週土曜日 AM9:30~9:45 「志の輪のふるさとトーク」 ■富山テレビ 毎週日曜日 AM9:00~9:30 「112万人のひろば〜クイズ/フォーカス/イン」 ■北日本放送 毎週日曜日 AM11:00~11:30 「ごんには富山県です」 8/7 魅力ある道づくり 8/14 私たちのふるさとづくり ~砺波市~ 8/21 富山111年とやま川の年 8/28 インターハイに燃えた夏
- ラジオ広報 ■FMとやま「ふれあいホットライン」 県内各地からホットな話題をクリアなサウンドでおとどけます。 毎週月~金曜日 AM9:50~9:55
- 新聞広報 ■北日本、富山、読売、北陸中日、朝日、毎日 毎月第2、最終土曜日 「県からのお知らせ」

9月街頭献血日程

日曜日	献血場所	時間
1 木	小杉町役場前	12:30~16:00
4 日	氷見市「ハッピータウン氷見」ショッピングセンター前	10:00~16:00
5 月	砺波市役所前	9:30~16:00
12 月	城端町役場前	12:30~16:00
18 日	富山西武デパート前	10:00~16:30
	魚津市「魚津サンプラザ」ショッピングセンター前	10:00~16:00
19 月	小矢部市役所前	9:30~16:00
22 木	入善町商工会館前	9:30~16:00
23 日	高岡市「高岡サティ」前	10:00~16:00

*都合により変更する場合がありますので、当日の新聞・テレビの街頭献血案内等でご確認下さい。 富山県赤十字血液センターでは、毎土曜日の午後も開所し(祝祭日除く)、献血を受け付けています。 富山県赤十字血液センター 富山市飯野26-1 TEL (0764) 51-5555



お答えします。暮らしの中のちょっとした疑問

Q りんごの表面がネバネバで、不自然に艶々している。ワックス処理ではないでしょうか？

A 自然の営みによるものです。りんごは成熟が進み、過熟気味になってくると、果実の果皮を保護するために果面にワックス(ろう物質)があがってくるものです。この現象は品種によってかなり異なり、『ジョナゴールド』、『千秋』、『ふじ』などに特にみられます。

Q 頭を良くするというDHA入り食品が出回っていると聞きますが、本当に頭がよくなるのでしょうか？

A DHAは正式にはドコサヘキサエン酸といい、脂肪酸の一種で、マグロ、サバ、イワシといった魚類に多く含まれています。

最近DHAに記憶学習能力を活性化させる効果のあることが動物実験から分かり、にわか注目されるようになりました。その可能性に期待が寄せられていることも事実ですが、頭がよくなるかどうかは、今後の研究を待つこととなります。

なお、こうした効果に目をつけて開発された食品に、卵、味噌、飲料などがありますが、魚を食べる機会を多くするだけでも十分摂取できます。

Q 3年前にもらった缶入りサラダ油、まだ使用できますか？

A サラダ油の一般的な賞味期間は、缶入りのもので2年、プラスチック容器のもので1年とされていますが、保存状態がよければその2〜3倍の期間は使用が可能です。

賞味期間が過ぎている場合は、サラダ油をコップに少量取り出してみて、透明感があるか、サラサラしているか、そしてサラダ油特有の香りが残っているかどうかを確認して、いずれも良好であれば使用できます。

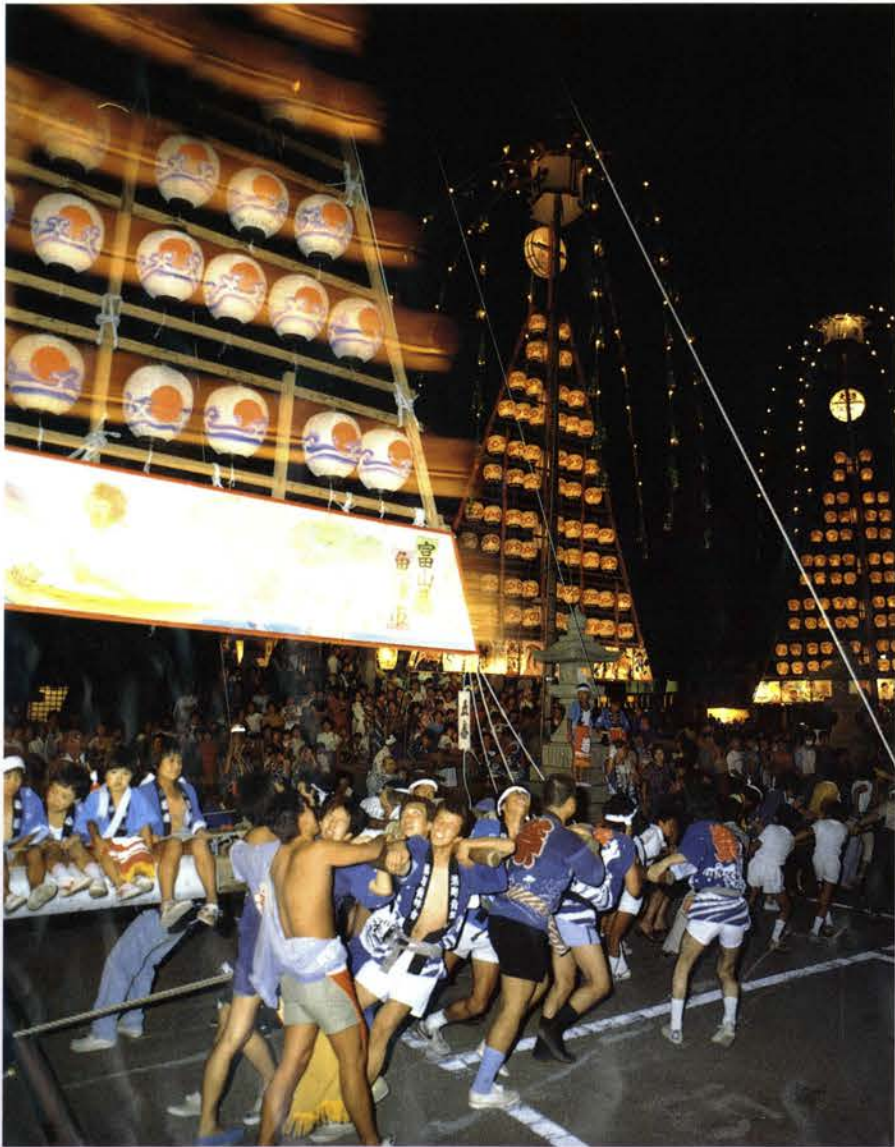
相談は、県消費生活センター、電話0764(32)9233、
高岡支所、電話0766(25)2777

八月

とやまの祭事記

蜃気楼の街を彩る火の帆柱
たてもん祭り

魚津市



蜃気楼の街、魚津。古くから漁業の基地として発展してきた。それを象徴するかのような勇壮な夏祭りがこの街で行われる。

三メートルほどのそり型の台二本の間に高さ十五メートルほどの支柱をたて、ピラミッド型の枠に九十余の提灯を吊す。

枠の下部には、様々な絵や文字が描かれたあんどんが取り付けられる。この「やま」のことを「たてもん」と呼ぶ。「たてもん」とは「たてもん」からきており、その形は舟を型どったもの。かつては、すべてのあんどんや提灯に絵が描かれたという。

提灯が灯されると、たてもんはまさしく火の帆を掲げた舟となる。

車輪のないたてもんは各町を曳き回され、諏訪神社へと向かう。神社の境内に順番に入り、祓いを受けると、八方に張り出した綱の先端を大勢の若者が持ち、たてもんを勇ましく旋回させる。豊漁の舟を神様によく見ていただくためだという。

漆黒の夜空に浮かび揺れる火の帆柱に、観客から大きな歓声が起こる。祭りは深夜にまでおよび、人々はひと夏のイベントに酔いしれる。

(参考文献 祭礼行事 富山)

編集後記

★みなさんは演劇を見たことがあるだろうか。メジャーな劇団はいても、県内のアマチュア劇団を見たことのある人は少ないのでは？ 夢幻譚の主演、佐藤さんによれば、情報が少ないだけで県内にも小さな劇団がたくさんあり、地道に頑張っているそう。

今年、富山で開催中のインターハイ。県下選手らの活躍が、連日伝えられているところであるが、記録センターなど、大会運営に携わる、影の主役ともいえるみなさんの苦労も忘れてはならない。

大変だろうが、あともう少しがんばってもらいたい。まさしく青春の真っ直中にあるあなた達にとって、この夏は輝ける一ページとなるのではないだろうか。(N)

★真夏の太陽の日差しが照りつける七月十五日に富山空港へウラジオストクの取材へ行った。飛行機が離発着するのを見てると旅へ行きたいという衝動にかられた。「うんどうか行きたいよ」でも、先立つものが無い、という悲しい現実ですぐ引き戻された私でした。(Y)

今月号で掲載したPIN UP TOYAMAの写真
を抽選で5名の方にワイド六ツ切(25×18
センチ)でプレゼントします。希望される
方は、官製ハガキで下記の様式でお申し込
みください。10月17日消印有効です。

氏名
住所
電話
本誌を読んだ感想

富山市新総曲輪1-7
富山県広報課
写真プレゼント
8月号係あて

「第1回Uターンフェア・イン・とやま」開催

光れ——いいチカラ。

ワクワク
富山

Work
Work富山

県及びハローワーク(公共職業安定所)では、県外で働いている県出身者等で、県内の企業にUターン就職を希望される方々を対象に、「第1回Uターンフェア・イン・とやま」を開催します。

- 日時 平成6年8月13日(土)午前10時～午後4時
場所 テクノホール(富山市友杉)
内容 ・企業からの会社概要および求人内容説明
・ハローワーク職員による就職相談、Uターン登録
・住宅情報、教育情報などの提供

■ 問合せ ■

県庁職業安定課 ☎ 0764・44・4564
県下公共職業安定所